

# 株式会社イオンファンタジー

## 決算補足資料

2020年2月期 第1四半期



## 目次

1. 会社概要
2. 2020年2月期第1四半期 連結決算概要
3. 2020年2月期第1四半期 重点取組み概要
4. 2020年2月期 連結業績予想

【参考資料】 単体資料



# 会社概要



株式会社イオンファンタジー

2

## 会社概要

---

- 1) 商号 株式会社イオンファンタジー
- 2) 所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- 3) 設立 1997年2月14日
- 4) 資本金 17億81百万円
- 5) 株主 イオン株式会社 65.6%、その他 34.4%
- 6) 市場 東京証券取引所 市場第一部
- 7) 事業 ショッピングセンター内「アミューズメント施設」  
及び「インドアプレイグラウンド」の運営



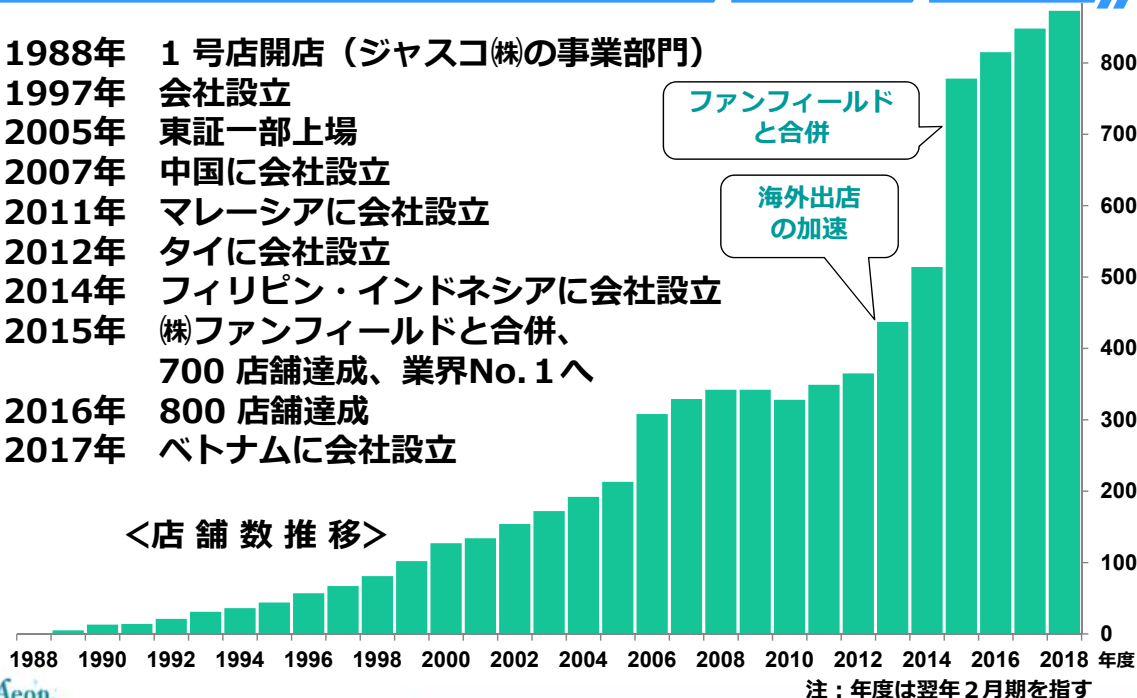
株式会社イオンファンタジー

3

# 沿革



- 1988年 1号店開店（ジャスコ(株)の事業部門）
- 1997年 会社設立
- 2005年 東証一部上場
- 2007年 中国に会社設立
- 2011年 マレーシアに会社設立
- 2012年 タイに会社設立
- 2014年 フィリピン・インドネシアに会社設立
- 2015年 (株)ファンフィールドと合併、  
700店舗達成、業界No. 1へ
- 2016年 800店舗達成
- 2017年 ベトナムに会社設立



## 2020年2月期第1四半期

### 連結決算概要



## 2020年2月期第1四半期の連結業績

- 売上高は**過去最高**。
- 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも前年を下回る。

2020年2月期第1四半期連結累計期間（2019年3月1日～2019年5月31日）（単位：百万円）

	2019年2月期 第1四半期	2020年2月期 第1四半期	前年同期比 増減率
売上高	17,586	<b>17,979</b>	<b>+2.2%</b>
売上総利益	1,871	<b>1,745</b>	<b>△6.7%</b>
営業利益	549	<b>309</b>	<b>△43.6%</b>
経常利益	467	<b>91</b>	<b>△80.5%</b>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	108	<b>△314</b>	<b>—</b>
1株当たり四半期純利益	5.49円	<b>△15.96円</b>	<b>21.45円減</b>

## セグメント情報

（単位：百万円）

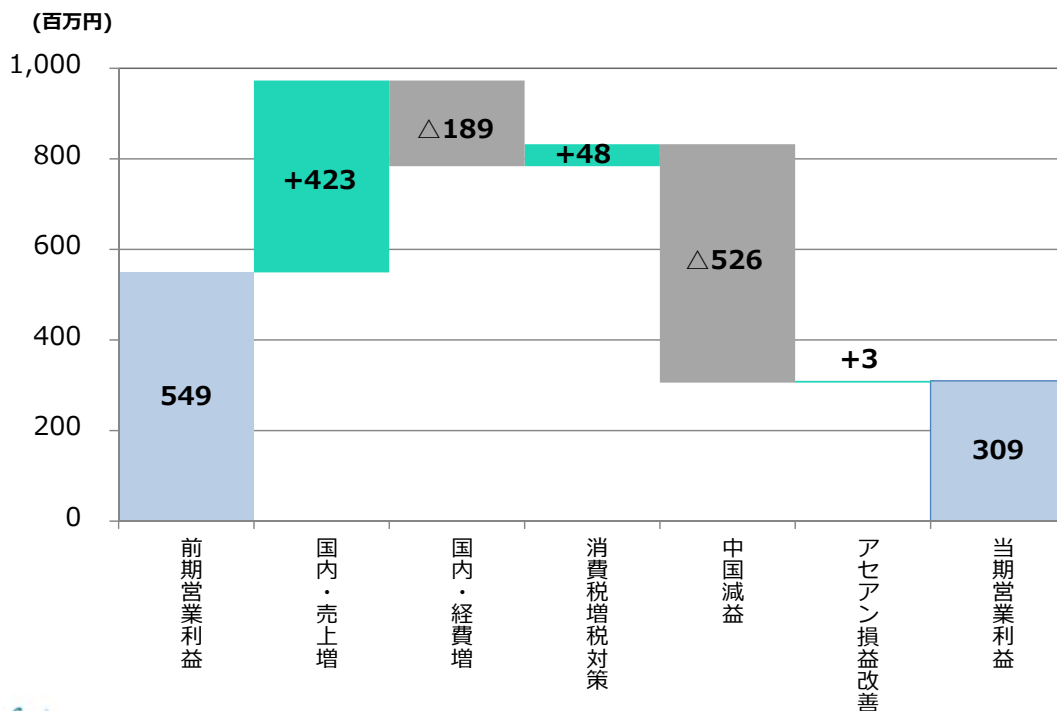
	国内	海外			連結 調整	連結計
		中国	アセアン	計		
売上高	<b>15,032</b> (+4.4%)	<b>1,508</b> (△21.6%)	<b>1,553</b> (+15.6%)	<b>3,062</b> (△6.3%)	<b>△115</b> (-)	<b>17,979</b> (+2.2%)
営業利益	<b>1,018</b> (+283)	<b>△762</b> (△526)	<b>54</b> (+3)	<b>△707</b> (△522)	<b>△1</b> (±0)	<b>309</b> (△239)

売上高（ ）内は前年同期比増減率  
営業利益（ ）内は前年同期増減額

## トピックス

国内事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メダル部門を当期の戦略的強化部門とし重点的に投資。新規導入のキッズメダルが好調に推移したことや、店舗毎の価格体系見直しにより既存比が9.3%増。</li> <li>・プライズ部門も既存比5.9%増と好調に推移。</li> <li>・営業利益、経常利益は増益を確保。</li> </ul>
中国事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春節に実施した、ディスカウントセールの変動による単価低下や競争激化により既存比が22.6%減。</li> <li>・合併会社化によりリデンプション方式による運営を7店舗で開始、実施後の売上が11%向上。6月以降も順次導入拡大。</li> <li>・キッズーナ15店舗の活性化を実施。活性化後32.7%増</li> </ul>
アセアン事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア（前年好調だったカードゲームが一巡）、フィリピン（麻疹の流行）、インドネシア（ジャカルタ市内でのデモの多発）が、既存店売上前年割れ。</li> <li>・タイ、ベトナムはそれぞれ活性化効果等により好調に推移。</li> <li>・アセアン事業計では3百万円の増益。</li> </ul>

## 営業利益 要因別増減分析（第1四半期実績）



## 連結貸借対照表（2019年5月末日現在）

(単位：百万円)

	2019/2月期末		2020/2月期 第1四半期末		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	9,618	19.7%	10,550	19.3%	+931
固定資産	39,272	80.3%	44,015	80.7%	+4,743
資産合計	48,891	100.0%	54,566	100.0%	+5,674
流動負債	13,280	27.2%	16,575	30.4%	+3,294
固定負債	6,390	13.1%	10,166	18.6%	+3,776
負債合計	19,671	40.2%	26,742	49.0%	+7,070
純資産合計	29,220	59.8%	27,824	51.0%	△1,396
負債純資産合計	48,891	100.0%	54,566	100.0%	+5,674

## 店舗数の状況（2019年5月末日現在）

	Mollyfantasy	kidzoona	その他	計
日本	395	5	41 (2)	441 (2)
中国	153 (4)	51	13	217 (4)
マレーシア	53	28	10	91
タイ	7	19	1	27
フィリピン	0	53	0	53
インドネシア	1	24	1	26
ベトナム	5	6	1	12
カンボジア	1 (1)	2 (2)	0	3 (3)
海外計	220 (5)	183 (2)	26	429 (7)
合計	615 (5)	188 (2)	67 (2)	870 (9)

注：（ ）内数値は内数で、FC等（業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む）の店舗数です。

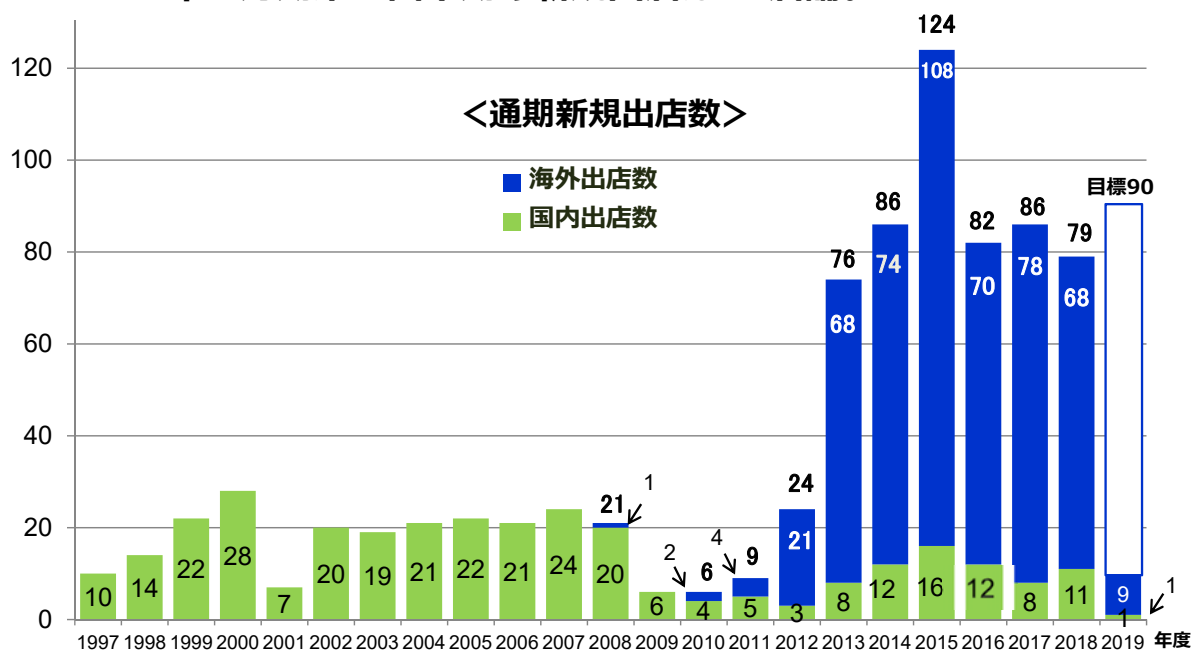
# 2020年2月期第1四半期

## 重点取組み概要



### 新規出店

■ 2020年2月期第1四半期の新規出店は10店舗。



## 【国内】 グループ外出店の推進

- ベイシアショッピングセンター彦根店に「モーリーファンタジー」を初出店。
- 百貨店、H C、家電量販店などへの出店も計画。



出店検討中



Aeon Fantasy 株式会社イオンファンタジー

14

## 【国内】 11店舗の活性化及び増床を実施

- 「モーリーファンタジー」の内装と品揃えを一新する活性化及び増床を11店舗実施。（前年同期21店舗実施）
- キッズーナにスキッズガーデンの機能（お子さまが一人で遊べる）を追加した実験店「キッズーナプラス」をオープン（Eザイモール港北）



活性化実施店舗の  
前年比  
117.3%

未実施店舗の  
前年比  
103.6%

**+13.7ポイントの  
効果**

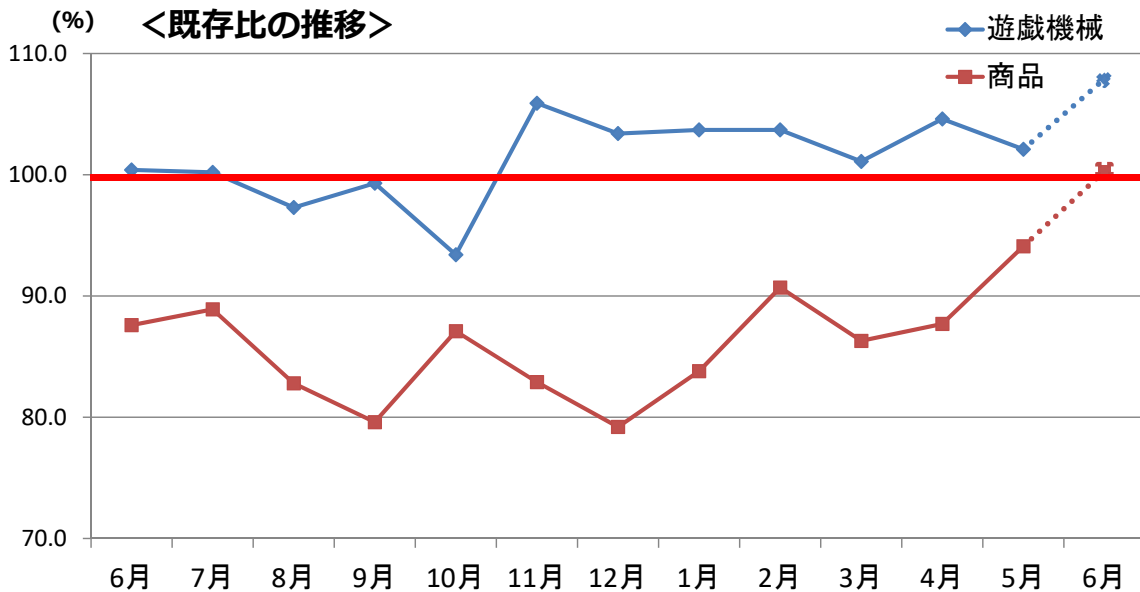
Aeon Fantasy 株式会社イオンファンタジー

15



## 【国内】遊戯機械売上・商品売上の既存比推移

- 遊戯機械売上は、11月度以降7ヶ月連続で前年を上回る。
- 商品売上は、構成比としては低いものの回復基調となっている。



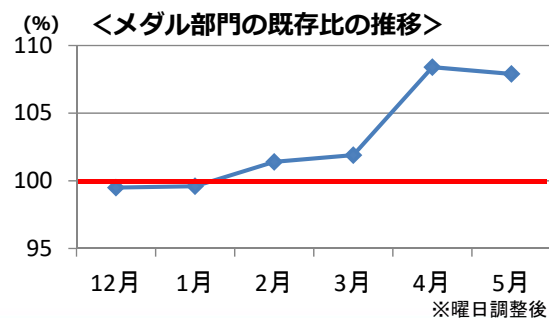
株式会社イオンファンタジー

※曜日調整後

16

## 【国内】重点強化のメダル部門が好調に推移

- メダル部門への重点的な投資配分により、新規導入の当社オリジナルキッズメダルを中心に好調に推移。
- 店舗毎に実施した価格体系の見直しが奏功。



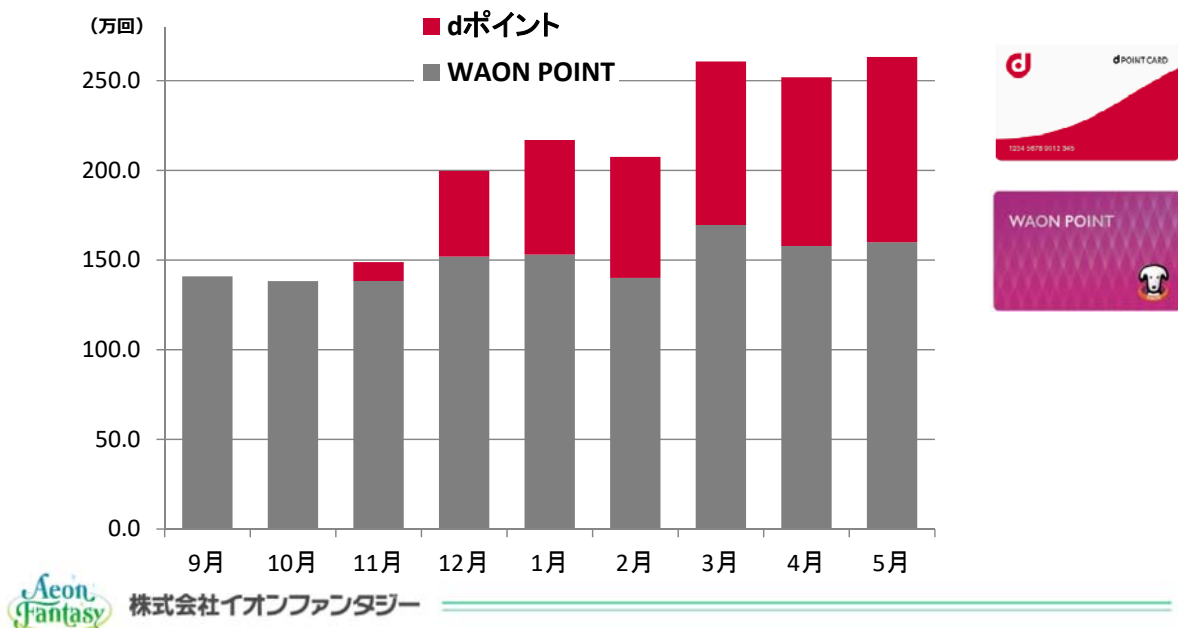
株式会社イオンファンタジー

※曜日調整後

17

## 【国内】ポイント制度による来店促進

- 従来のWAON POINTに加え、18年11月よりdポイント初の来店ポイントサービスをスタート、来店客が順調に増加。



18

## 【国内】UUUM社とのアライアンスの第3フェーズ

- 第1弾 人気動画クリエイターによる動画プロモーション。
- 第2弾 動画クリエイターとのコラボによるプライズ景品化。
- 第3弾 GPS機能を利用したアプリ「Kiiin」による来店促進。



モーリーファンタジーで大量のキーンが発掘できる

19

## 【国内】「MOLLY.ONLINE」が好調に推移

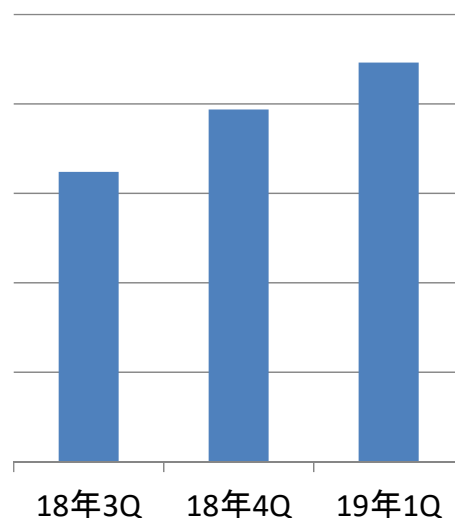
MOLLY ONLINE

- 売上は拡大基調。YouTuberコラボ景品を除く売上も順調に拡大。

⇒18年度第4四半期：19年度第1四半期 **113%**



<通常景品売上推移>



「Disney Qposket」「hide Qposket」「ちぎりパン」



Aeon Fantasy

株式会社イオンファンタジー

20

## 海外の業績

- 中国事業は、春節のディスカウントセールによる反動と、SC内での競争激化により売上既存比△22.6%となり営業利益減益。
- アセアン事業は、マレーシア、フィリピン、インドネシアが既存割れタイは活性化効果・SNS販促効果により改善、ベトナムも増益。

<国別の業績>

(単位：百万円、%)

	中国		マレーシア		タイ		フィリピン		インドネシア		ベトナム	
	2019 2月期	2020 2月期	2019 2月期	2020 2月期	2019 2月期	2020 2月期	2019 2月期	2020 2月期	2019 2月期	2020 2月期	2019 2月期	2020 2月期
既存伸び率	+0.5	△22.6	+3.2	△3.4	+4.0	+14.1	+8.9	△6.3	△0.3	△7.0	-	+8.1
売上高	1,923	1,508	593	611	192	206	330	396	160	237	66	101
店舗利益	10	△495	113	111	△9	31	63	51	48	61	25	32
販管費	245	266	70	88	32	31	26	36	29	46	19	19
営業利益	△235	△762	43	23	△42	0	36	14	18	14	5	12

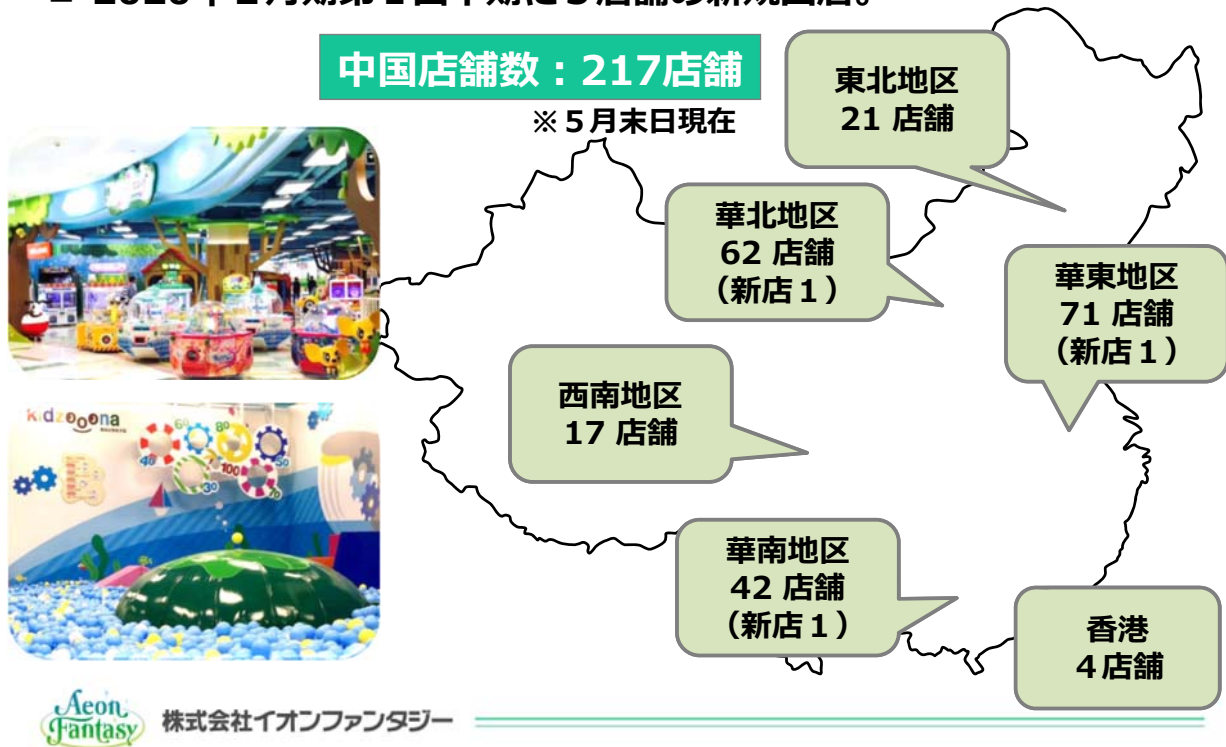
Aeon Fantasy

株式会社イオンファンタジー

21

## 【中国】出店拡大

- 2020年2月期第1四半期に3店舗の新規出店。



22

## 【中国】合併会社化による事業拡大

- 第1四半期7店舗がリデンプション方式での運営開始

リデンプション方式の導入



ゲームの結果に応じて  
景品交換が可能



リデンプション方式による売上効果

**+11.0ポイント**

23

## 【中国】キッズーナ15店舗の活性化を実施

- 「キッズーナ」15店舗を活性化。（床絨毯の張替え、遊具の刷新等）
- 売場の活性化と併せて店舗オペレーション（日本式おもてなしによる接客）教育の徹底。⇒アセアンでの成功モデル



活性化前の前年比  
102.0%



活性化後の前年比  
134.7%

**+32.7ポイントの  
効果**

## エデュテイメントの新業態『莫莉幻想研究島』を出店

モーリーファンタジー けんきゅうとう

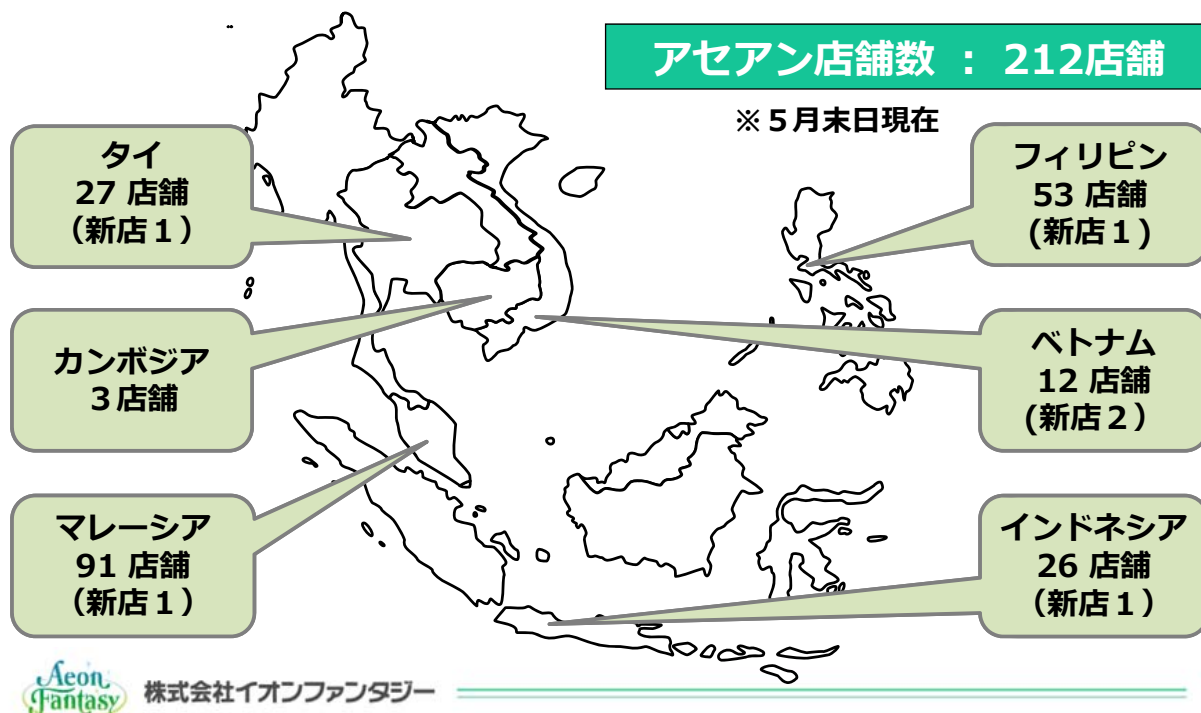
- 「あそびとまなび」の融合による、科学をテーマにしたエデュテイメント施設『莫莉幻想研究島』1号店を安徽省合肥に出店。
- 中国国内で2号店を計画中。

### 莫莉幻想研究島



## 【アセアン】 出店拡大

- 2020年2月期第1四半期に6店舗の新規出店。



26

## 【アセアン】 キッズーナ活性化により大幅伸長（タイ）

- 昨年活性化実施のキッズーナ9店舗の前年比119.1%と好調維持。
- 第1四半期に新規遊具の導入、トイコーナーの拡大を4店舗実施。  
⇒前年比136.2%



昨年活性化実施  
9店舗の前年比  
**119.1%**

1Q活性化実施  
4店舗の前年比  
**136.2%**

- YouTube・SNSプロモーションによる認知アップ。（活性化に合わせたプロモーション）



27

## 【アセアン】「FANPEKKA」の拡大

- ベトナムに「FANPEKKA」1号店をソフトオープン。  
(中国・アセアンで14店舗)

FANPEKKAジャカルタガーデンシティ店



株式会社イオンファンタジー

28

## 2020年2月期

## 連結業績予想



株式会社イオンファンタジー

29

## 2020年2月期の連結業績予想

(単位：百万円)

	2019/2月期 実績	2020/2月期 予想	前期比 増減率
売上高	74,243	78,000	+5.1%
営業利益	4,651	5,400	+16.1%
経常利益	4,299	4,750	+10.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,865	2,150	+15.3%
1株当たり当期純利益	94.58円	109.03円	14.45円増
1株当たり配当金	50円	50円	±0円
R O E	6.5%	7.3%	+0.8%

※前回(2019年4月10日)の決算補足資料から修正はございません。



株式会社イオンファンタジー

30

## セグメント別連結業績予想

(単位：百万円)

	国内	海外			連結 調整	連結計
		中国	アセアン	計		
売上高	61,000 (+3.1%)	10,200 (+5.7%)	7,100 (+23.8%)	17,300 (+12.5%)	△300 (-)	78,000 (+5.1%)
営業 利益	4,800 (+436)	260 (+201)	350 (+116)	610 (+318)	△10 (△6)	5,400 (+748)

前提 ■年間出店数 国内 12店舗 中国 30店舗 アセアン 48店舗  
■既存店売上 国内 101% 中国 104% アセアン 105%

※前回(2019年4月10日)の決算補足資料から修正はございません。

売上高 ( ) 内は前期比増減率  
営業利益 ( ) 内は前年増減額

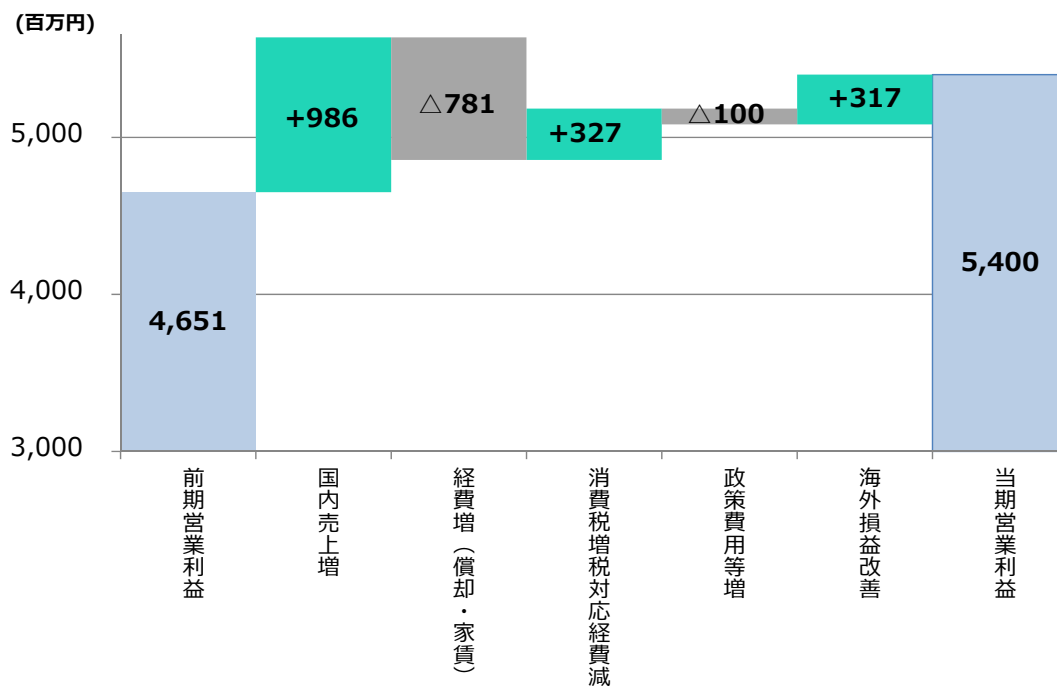


株式会社イオンファンタジー

31



## 営業利益増減要因



※前回(2019年4月10日)の決算補足資料から修正はございません。



株式会社イオンファンタジー

32

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



株式会社イオンファンタジー

33

# 単体資料



株式会社イオンファンタジー

1

## 2020年2月期の業績（単体）

参考資料

(単位：百万円)

	2019/2月期 第1四半期	2020/2月期 第1四半期	前年同期比 増減率
売上高	14,403	<b>15,032</b>	<b>+4.4%</b>
売上総利益	1,642	<b>1,977</b>	<b>+20.4%</b>
販管費	907	<b>959</b>	<b>+5.7%</b>
営業利益	735	<b>1,018</b>	<b>+38.6%</b>
営業外損益	△14	<b>△47</b>	—
経常利益	720	<b>971</b>	<b>+34.8%</b>
税引前四半期純利益	437	<b>△70</b>	—
四半期純利益	137	<b>△415</b>	—



株式会社イオンファンタジー

2

## 会計上の売上高詳細（単体）

参考資料

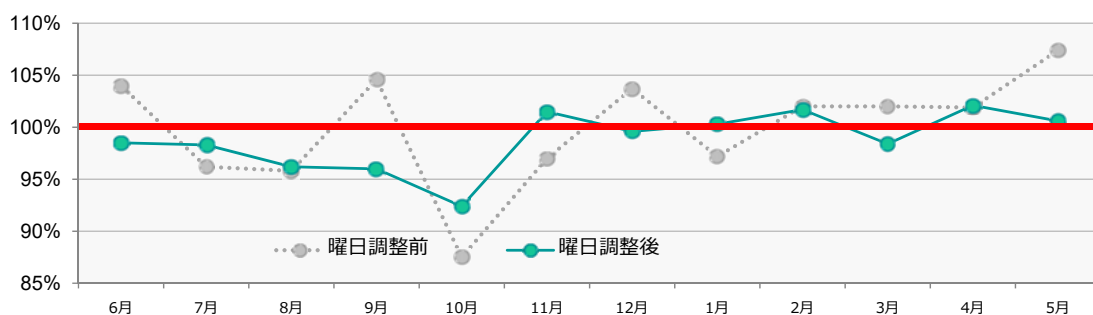
（単位：百万円）

	2020/2月期 第1四半期		前年同期比	既存比
	実績	構成比		
遊戯機械	12,678	84.3%	106.8%	105.9%
商品（物販）	2,118	14.1%	91.0%	92.6%
委託	33	0.2%	92.5%	—
その他	43	0.3%	226.3%	—
遊戯施設関係合計	14,874	99.0%	104.3%	103.7%
その他	158	1.0%	106.0%	—
売上高合計	15,032	100.0%	104.4%	103.6%

## 既存店売上高前年比の月次推移（単体）

参考資料

FY2018 2Q～3Q	6月	7月	8月	9月	10月	11月
曜日調整前	104.0%	96.2%	95.8%	104.6%	87.5%	97.0%
曜日調整後	98.5%	98.3%	96.2%	96.0%	92.4%	101.5%
FY2018 4Q～ FY2019 1Q	12月	1月	2月	3月	4月	5月
曜日調整前	103.7%	97.2%	102.0%	102.0%	101.9%	107.4%
曜日調整後	99.6%	100.3%	101.7%	98.4%	102.1%	100.6%



## 部門別売上動向（単体）

参考資料

(単位：%)

	2019年2月期 第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		2020年2月期 第1四半期	
	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比
時間制遊具	4.3	105.2	4.5	98.1	4.2	92.4	3.9	94.4	4.0	95.6
体感	7.2	92.5	7.3	99.2	7.2	98.2	6.8	101.8	7.0	101.9
カード	14.5	101.8	11.5	85.5	13.1	82.3	11.8	83.2	13.0	92.2
メダル	22.9	98.8	25.6	99.3	24.0	96.9	23.3	100.3	24.0	109.3
プライズ	45.7	115.3	45.7	100.6	47.1	100.8	50.2	106.6	47.3	105.9
シール	2.8	90.0	2.4	95.2	2.2	98.3	2.1	98.8	2.8	102.0
カプセル玩具	0.9	89.5	0.8	85.9	0.9	91.6	0.9	95.5	0.9	93.8
遊戯施設売上計	100.0	105.5	100.0	97.9	100.0	96.3	100.0	100.6	100.0	103.7

※モーリーオンラインは除く



株式会社イオンファンタジー

5

## 四半期毎の収益の推移（単体）

参考資料

(単位：百万円、%)

	2019年2月期 第2四半期	増減率 (%)	第3四半期	増減率 (%)	第4四半期	増減率 (%)	2020年2月期 第1四半期	増減率 (%)
売上高	15,739	△1.3	13,503	△2.8	15,506	+1.9	15,032	+4.4
売上原価	13,182	△1.6	12,261	+3.0	12,976	+4.4	13,055	+2.3
売上総利益	2,556	△0.5	1,242	△37.2	2,530	△9.4	1,977	+20.4
販管費	867	0.0	910	+12.1	909	+13.4	959	+5.7
営業利益	1,689	△0.8	332	△71.6	1,620	△18.6	1,018	+38.6
営業外損益	△1	-	4	-	10	+48.0	△47	-
経常利益	1,688	+6.6	336	△71.3	1,630	△18.4	971	+34.8
特別損益	203	-	△886	-	△200	-	△1,041	-
税引前利益	1,891	+4.8	△549	-	1,430	△37.2	△70	-
法人税等	546	+0.4	154	△61.8	537	△19.4	344	+14.9
四半期純利益	1,345	+6.7	△703	-	893	△44.5	△414	-



株式会社イオンファンタジー

6

# 貸借対照表（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2019/2月期末		2020/2月期 第1四半期末		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	6,288	17.1%	<b>6,872</b>	<b>18.0%</b>	<b>+584</b>
固定資産	30,539	82.9%	<b>31,215</b>	<b>82.0%</b>	<b>+675</b>
資産合計	36,827	100.0%	<b>38,088</b>	<b>100.0%</b>	<b>+1,260</b>
流動負債	7,293	19.8%	<b>9,458</b>	<b>24.8%</b>	<b>+2,165</b>
固定負債	450	1.2%	<b>448</b>	<b>1.2%</b>	<b>△2</b>
負債合計	7,744	21.0%	<b>9,906</b>	<b>26.0%</b>	<b>+2,162</b>
純資産合計	29,083	79.0%	<b>28,181</b>	<b>74.0%</b>	<b>△902</b>
負債純資産合計	36,827	100.0%	<b>38,088</b>	<b>100.0%</b>	<b>+1,260</b>